



本セミナーの出席は2026年度履修分となります。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム2025年度
島根大学・岡山大学・香川大学・鳥取大学・徳島大学連携
「遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース」(インテンシブコース)



「AYA世代における遺伝性腫瘍症候群」

～早期発見と患者・家族支援の実践～

【博士課程】臨床腫瘍学総論 (D2)、腫瘍生物学Ⅲ (D26)、臨床腫瘍学Ⅵ (D33)、
地域がん治療学 (D37-1)、がん医療社会学 (D37-3)
【修士課程】腫瘍の発生・増殖とその制御 (M23)

2026年 1月 24日 (土) 13:30～15:45

場 所：島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟2階 だんだん
※ハイブリッド開催

対象者：医療従事者、遺伝医療に興味のある大学生・大学院生

遺伝性腫瘍症候群はAYA (Adolescent and Young Adult) 世代にも発症することがあり、
早期のリスク評価と適切なサーベイランスが、命を守るうえで極めて重要です。

また、本人だけでなく家族全体に及ぶ心理的・社会的影響も大きく、医療者には専門的知識と
ともに、家族単位で支える姿勢が求められます。

本セミナーでは、AYA世代で発症する可能性のある遺伝性骨・軟部腫瘍をテーマに、最新の知
見から臨床での早期発見アプローチ、年齢に応じた伝え方・関わり方について学びます。

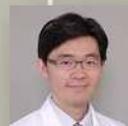
【program】

13:30 開会 挨拶：田村研治 (島根大学医学部附属病院 腫瘍内科/先端がん治療センター 教授)

13:30～14:30 講演「遺伝性骨・軟部腫瘍の基礎知識」

国立がん研究センター中央病院

遺伝子診療部門長 平田 真 先生



14:40～15:10 講演「AYA世代でがんを発症した患者・家族への関わり方」

島根大学医学部附属病院 小児科

チャイルド・ライフ・スペシャリスト 黒崎 あかね 先生

15:10～15:45 症例提示/ディスカッション

担当：荒木もも子 (島根大学医学部附属病院 看護師/認定遺伝カウンセラー)

コメンテーター：平田真先生、黒崎あかね先生

申し込み方法：こちらからお申し込み下さい ※締切：2026年1月22日 (木) 17:00

URL：<https://forms.gle/tbsig4vpGEhgwQH6>

参加申込



がんプロHP



セミナー内容に関するお問い合わせ：

島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター E-mail shimadaiiden@med.shimane-u.ac.jp

事務担当：島根大学医学部附属病院 先端がん治療センター

TEL 0853-88-3128 E-mail ganpro-shimane@med.shimane-u.ac.jp